

2021年度 県立美術館 e-モニターアンケート実施報告書

三重県立美術館では、今後の活動の充実等を図るため、美術館の認知度や利用状況等に関するアンケートを実施しました。当館では来館者やイベント参加者対象のアンケートは平素より実施していますが、当館を利用したことがない方からも広く意見を伺う機会を得るため、このたび初めてe-モニター調査に参加させていただきました。

今回のアンケートでは、計 820 名の方にご回答をいただきました。貴重なお時間を割いてご協力いただき、どうもありがとうございました。取りまとめた結果を、以下のとおりご報告します。

1. アンケート実施期間

令和 3 年 9 月 22 日(水) - 10 月 11 日(月)

2. 回答数

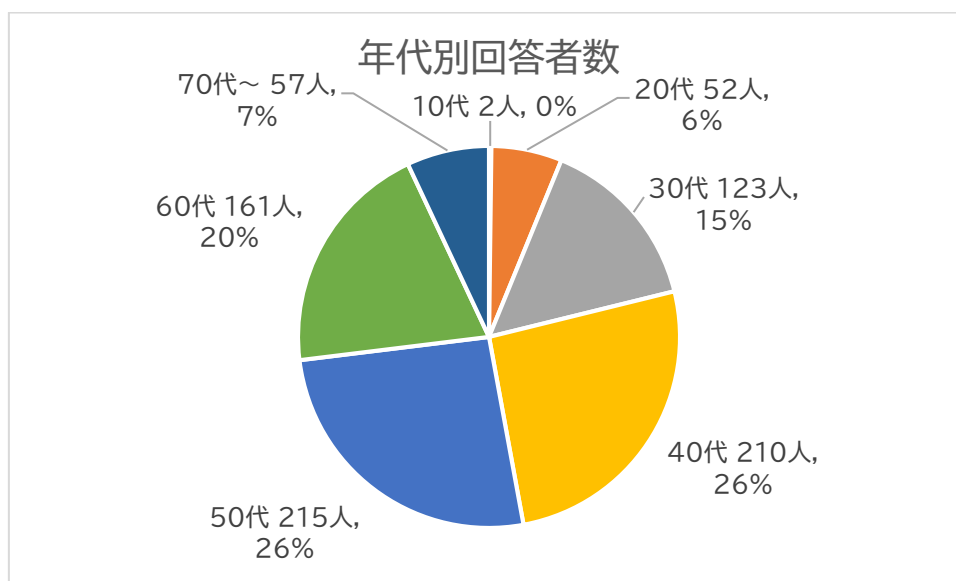
回答者数 820 人(対象者数 1182 人、回答率 69%)

※パーセンテージは小数点第 1 位で四捨五入しています。

3. 回答者属性

(1)年代

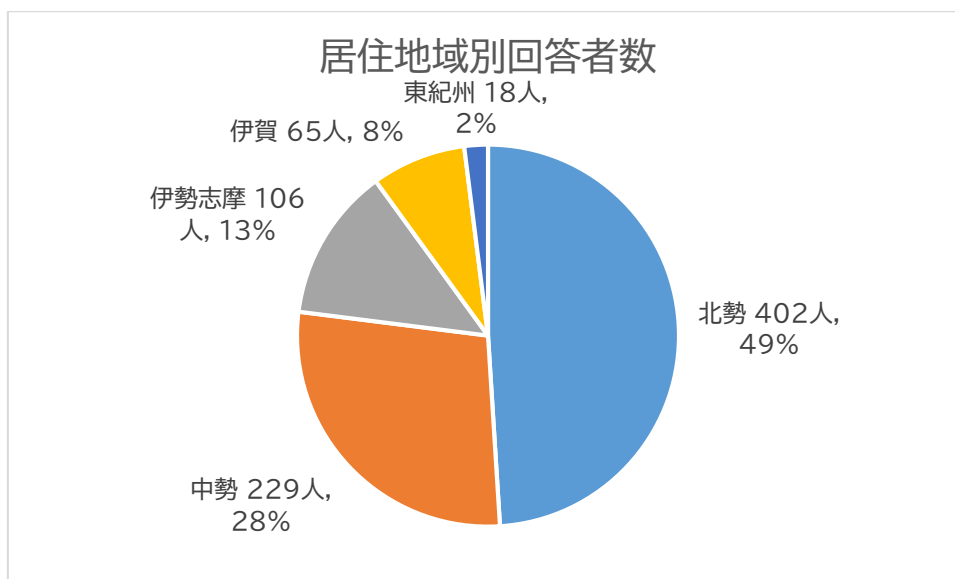
10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代~
2人	52人	123人	210人	215人	161人	57人
0%	6%	15%	26%	26%	20%	7%



回答者の最も多い年代が 50 代で 215 名(26%)、次いで 40 代(26%)でした。

(2)居住地域

北勢	中勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
402人	229人	106人	65人	18人
49%	28%	13%	8%	2%



最も回答者数が多かった地域は北勢地域で402人(49%)、次が中勢地域で229人(28%)でした。

地域は以下のように分類しています。

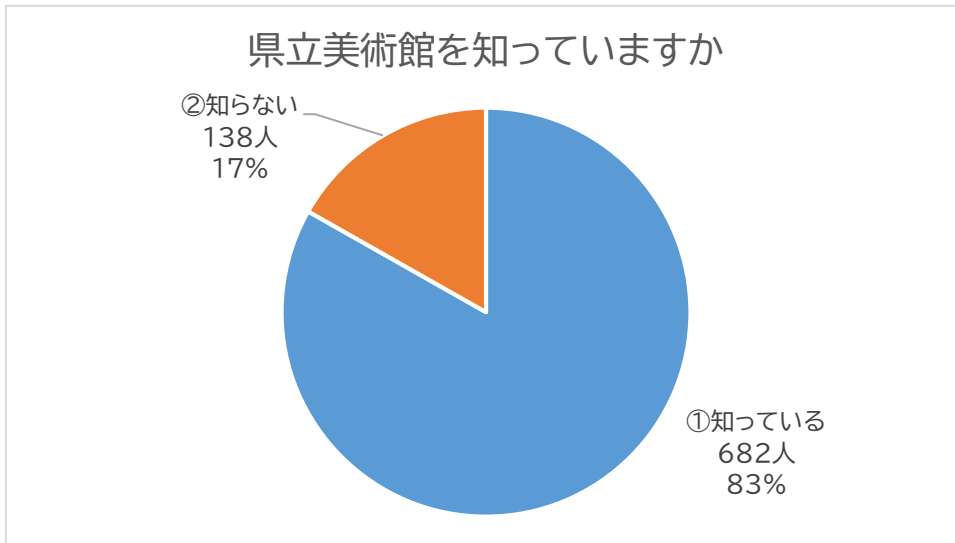
- 北勢:四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡、員弁郡、三重郡
- 中勢:津市、松阪市、多気郡
- 伊勢志摩:伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡
- 伊賀:名張市、伊賀市
- 東紀州:尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡

4. 質問と回答

【Q1】 県立美術館について 1

あなたは、津市にある県立美術館を知っていますか。(820人)

①知っている	682人	83%
②知らない	138人	17%

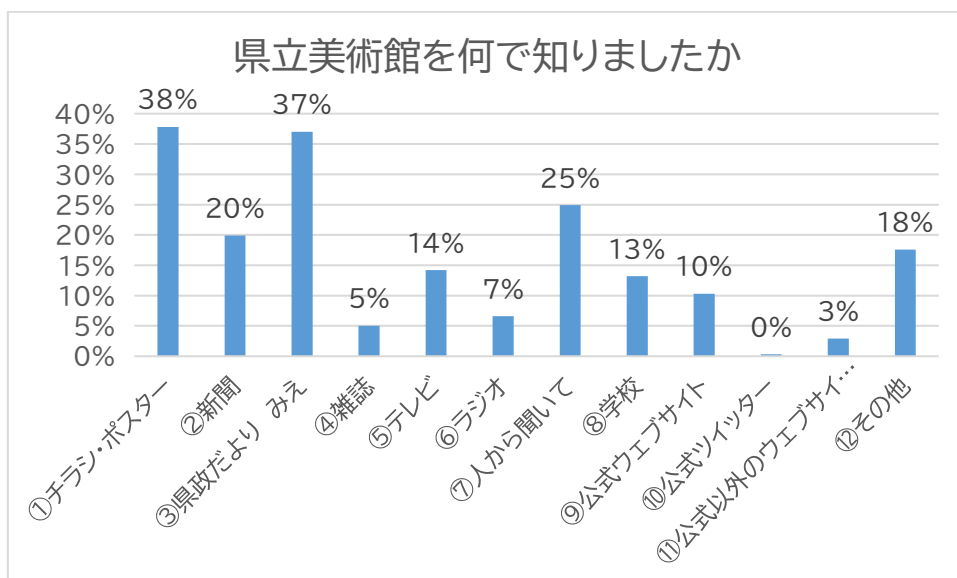


県立美術館をご存じの方は、回答者の83%にあたる682人、ご存じでない方は17%にあたる138人でした。

【Q2】 県立美術館について 2

Q1で「知っている」と答えた方にお聞きします。県立美術館を何で知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。(682人、1294回答)

①チラシ・ポスター	258人	38%
②新聞	136人	20%
③県政だより みえ	252人	37%
④雑誌	34人	5%
⑤テレビ	97人	14%
⑥ラジオ	45人	7%
⑦人から聞いて	170人	25%
⑧学校	90人	13%
⑨県立美術館の公式ウェブサイト	70人	10%
⑩県立美術館の公式ツイッター(@mie_kenbi)	2人	0%
⑪県立美術館公式以外のウェブサイトやSNS(フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなど)	20人	3%
⑫その他	120人	18%

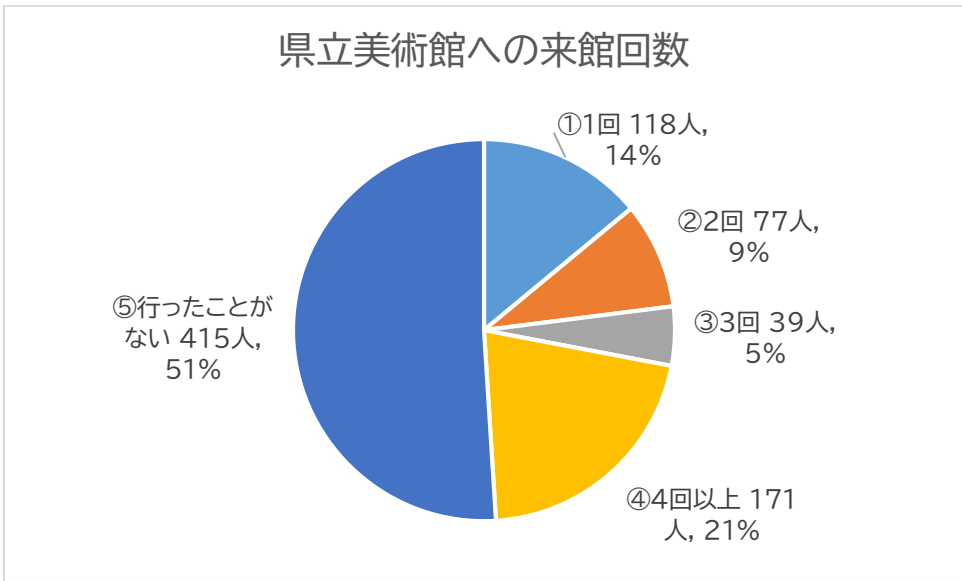


最も多い情報源が「チラシ・ポスター」で 258 人(38%)、次いで「県政だより みえ」が 252 人(37%)、3 番目に多いのが「人から聞いて」でした。「その他」を選んだ方の回答には、「案内看板[を見て知った]」「近くを通りかかったことがある」という記述も複数見られました。また、当館は 1982 年に開館しているため、「昔から知っている」「[最初に知ったきっかけを]覚えていない」という方もいらっしゃいました。

【Q3】 県立美術館への来館回数について

今まで県立美術館に何回行ったことがありますか。(820 人)

①1 回	118 人	14%
②2 回	77 人	9%
③3 回	39 人	5%
④4 回以上	171 人	21%
⑤行ったことがない	415 人	51%

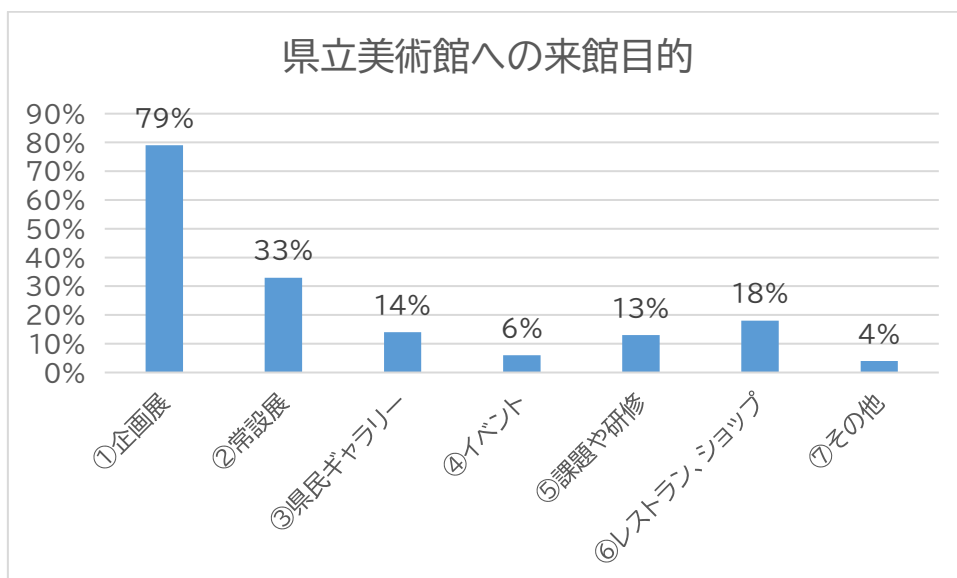


最も多かった回答が「行ったことがない」で 415 人(51%)、次が「4 回以上」で 171 人(21%)、3 番目が「1 回」で 118 人(14%)でした。【Q1】の美術館認知度の質問では、「知っている」と答えた方が 83%でしたが、実際来館したことがある方は、それを下回る 49%だということが分かりました。

【Q4】 県立美術館への来館目的について

Q3 で「1回」「2回」「3回」「4回以上」を選んだ方にお聞きします。県立美術館に来館した目的は何でしたか。あてはまるものをすべてお選びください。(405 人、675 回答)

①企画展を見学するため	321 人	79%
②常設展(美術館の所蔵品展示)を見学するため	133 人	33%
③県民ギャラリー(貸し展示室)での展示を見学するため	55 人	14%
④講演会やワークショップ等のイベントに参加するため	24 人	6%
⑤学校や職場の課題や研修、行事のため	53 人	13%
⑥レストランやミュージアムショップを利用するため	72 人	18%
⑦その他	17 人	4%

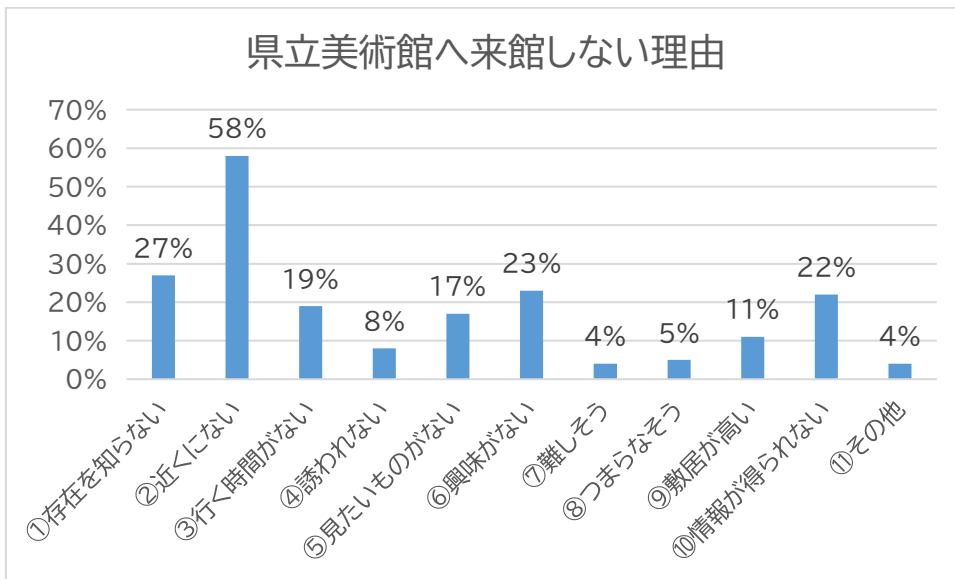


来館目的のうち群を抜いて多かった回答が「企画展を見学するため」でした(321人、79%)。「レストランやミュージアムショップを利用するため」を選んだ方も2割近くいらっしゃいました(72人、18%)。

【Q5】 県立美術館へ来館したことがない理由について

Q3で「行ったことがない」を選んだ方にお聞きします。県立美術館に来館したことがない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(415人、819回答)

①存在を知らなかったから	112人	27%
②近くにないから	239人	58%
③行く時間がないから	77人	19%
④友人や家族に行こうと誘われないから	35人	8%
⑤見たいものがないから	70人	17%
⑥興味がないから	95人	23%
⑦難しそうだから	18人	4%
⑧つまらなそうだから	22人	5%
⑨敷居が高い印象があるから	44人	11%
⑩何をやっているのか情報が得られないから	90人	22%
⑪その他	17人	4%

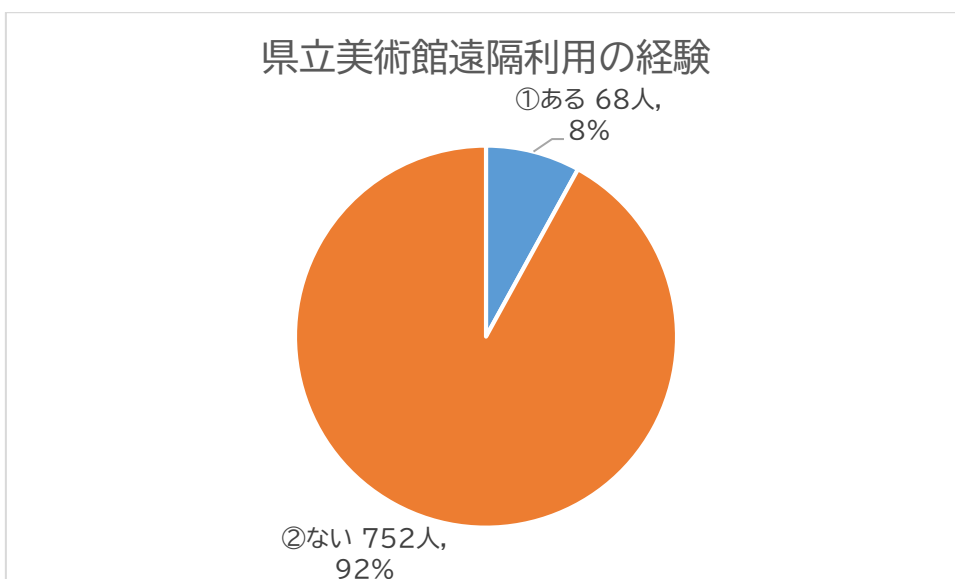


県立美術館にこれまで来館したことがない理由としては、「近くにないから」という回答が最多で(239人、58%)、全体の半数以上の方が選択しました。次に多い回答が「存在を知らなかったから」で112人(27%)の方が選んでいます。「その他」の理由としては、「コロナ禍だから」「子どもがまだ小さいから」等を挙げていただきました。

【Q6】 県立美術館の遠隔利用について

これまでに県立美術館の公式ウェブサイトや SNS を見たり、県立美術館発行の本を読んだり、リモート(遠隔参加できる)のイベントに参加したりしたことはありますか。(820人)

①ある	68人	8%
②ない	752人	92%



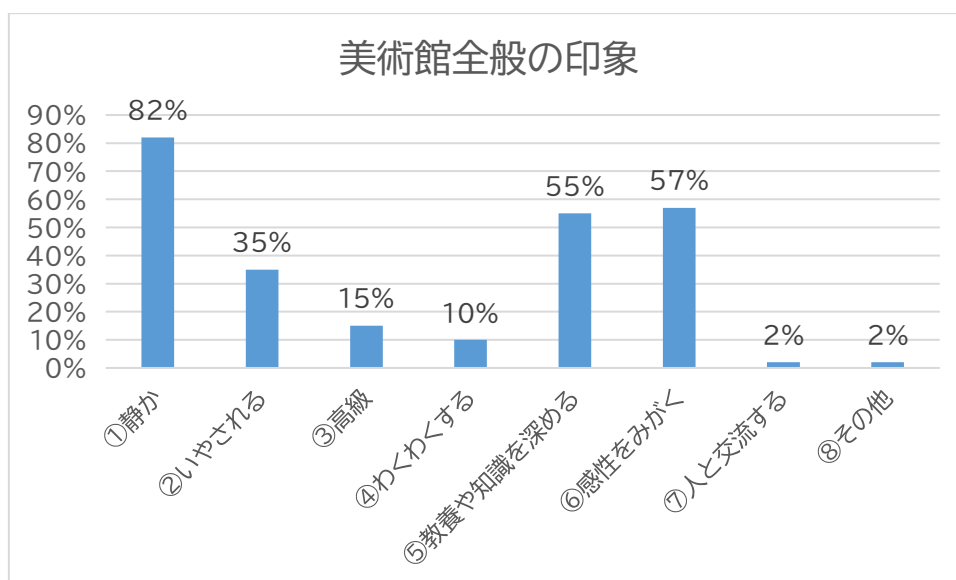
コロナ禍で美術館への物理的な来館が難しくなっていることから、来館しなくても美術館のオンラインコンテンツや刊行物等を利用できるような取組を当館も進めています。この質問では実際にどのくらいの方に遠隔利用の経験があるかお尋ねしました。

結果、「ある」と答えた方が 68 人(8%)、「ない」と答えた方が 752 人(92%)でした。なお、【Q9】の自由記述において「ウェブサイトを今後チェックしようと思います」「このアンケートを機に県立美術館の Twitter を拝見した」と回答した方もいらっしゃいました。

【Q7】美術館の印象について

県立美術館に限らず美術館全般に対してお持ちの印象、イメージについて、あてはまるものをすべてお選びください。(820 人、2111 回答)

①静かな場所	675 人	82%
②いやされる場所	285 人	35%
③高級な場所	119 人	15%
④わくわくする場所	79 人	10%
⑤教養や知識を深める場所	447 人	55%
⑥感性をみがく場所	471 人	57%
⑦人と交流する場所	19 人	2%
⑧その他	16 人	2%

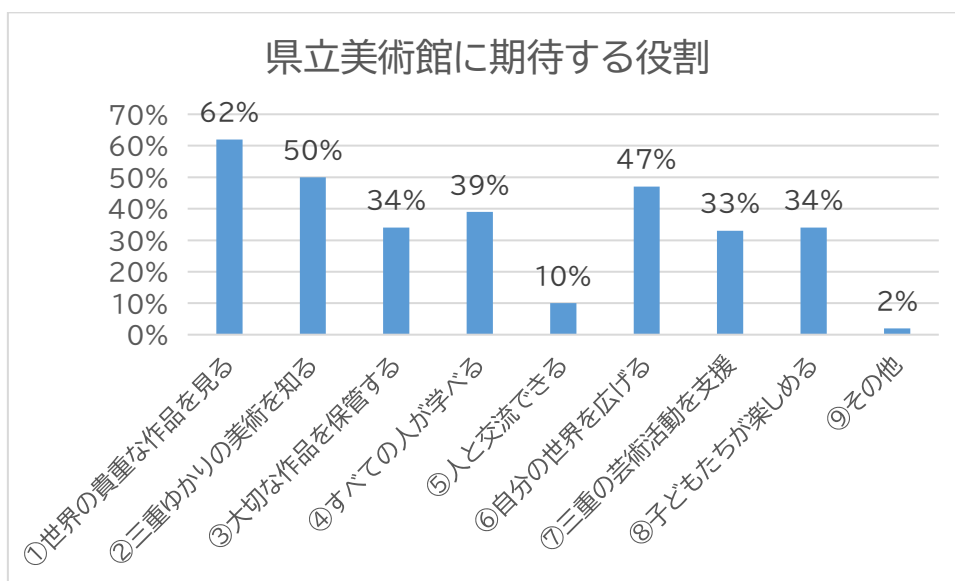


美術館全般の印象については、「静かな場所」が最も多く、回答者の 8 割を超える 675 人(82%)の方が選択しました。次いで「感性をみがく場所」が 471 人(57%)、3 番目が「教養や知識を深める場所」で 447 人(55%)でした。「その他」の印象としては、「美術に対する興味や知識がある人が行く場所」「子連れでは行きにくい場所」というご意見も見られました。

【Q8】 県立美術館に期待する役割について

県立美術館に期待する役割は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(820人、2538回答)

①世界各地の貴重な美術作品を見る場所	512人	62%
②三重県ゆかりの美術について知る場所	406人	50%
③大切な作品を保管する場所	275人	34%
④すべての人が美術や美術館について学べる場所	316人	39%
⑤美術を通してさまざまな人と交流できる場所	80人	10%
⑥多様な価値観に触れ、自分の世界を広げられる場所	383人	47%
⑦三重県の芸術活動を支援する場所	268人	33%
⑧次世代を担う子どもたちが美術を楽しめる場所	282人	34%
⑨その他	16人	2%



最も多かった回答は「世界各地の貴重な美術作品を見る場所」で 512 人(62%)、次が「三重ゆかりの美術について知る場所」で 406 人(50%)、次いで「多様な価値観に触れ、自分の世界を広げられる場所」で 383 人(47%)でした。9つの選択肢のうち6つを、3分の1以上の回答者が当館に期待する役割として選んでいます。「その他」の役割としては、「美術や芸術が好きな人[略]を増やす」等を挙げていただきました。この質問の選択肢は 2018 年に策定した[「三重県立美術館のめざすこと」](#)を参照しながら設定しています。

【Q9】 県立美術館についてのご意見について

県立美術館を利用した印象や感想、これからの活動に向けてご意見があれば、お聞か

教えてください。(自由記述、282人)

この質問には全体の3分の1を超える282人の方からご回答をいただきました。施設や事業に関するご意見(「敷居が高い」「静かな空間で落ち着いて見られる」)、広報や情報発信に関するご意見(「情報をネットやSNSなどで案内してほしい」「もっと広く県民に伝わるような情報提供が必要」)、子どもや学校の利用に関するご意見(「子連れでも行きやすい美術館に」「授業の一環として見学出来れば」)、アクセスに関するご意見(「場所的に分かりづらい」「遠いからよほどの用事がないと行けない」)等をいただきました。また、アンケートを機に「行ってみたい」と思った方、コロナ禍が落ち着いたら「芸術や文化に触れる時間を作り、心の余裕を感じたい」という方もいらっしゃいました。